



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 大

上場会社名 日本レヂボン株式会社

コード番号 5389 URL <http://www.resibon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今立 康一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 杉浦 幹夫

TEL 06-6538-0136

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,736	6.9	577	△18.6	594	△12.4	29	△91.5
23年3月期第3四半期	10,038	23.8	710	640.0	678	476.7	343	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △226百万円 (△152.4%) 23年3月期第3四半期 431百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	4.44	—
23年3月期第3四半期	52.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	14,352	7,899	51.3
23年3月期	13,698	8,204	54.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,369百万円 23年3月期 7,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,700	1.3	640	△32.8	640	△31.0	60	△88.2	9.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	6,600,000 株	23年3月期	6,600,000 株
24年3月期3Q	16,210 株	23年3月期	16,130 株
24年3月期3Q	6,583,822 株	23年3月期3Q	6,583,902 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、東日本大震災の影響による景気の停滞から穏やかな回復基調にありましたが、タイ王国の洪水による生産活動の遅れや、米国欧州の財政不安、金融危機による世界的な景気の停滞と円高等により先行き不透明の状況が続いております。

このような状況の中で、国内砥石製造・販売事業では、インドネシア向け等、砥石輸出が堅調に推移し、また、国内市場において震災後の復旧活動などの需要増加やタイ王国の洪水などを勘案して一部で在庫積み増しなどが窺われ、第3四半期の計画を上回ることができました。

海外砥石製造・販売事業は、9月まではオセアニア、南米、アジア、中近東で高い伸び率が見られ、世界的に砥石需要が増加する中で受注は活況を呈し、供給能力が追い付かず生産拡大投資に注力してまいりました。しかしながら、平成23年10月に発生したタイ王国の洪水の影響により操業停止、減産を余儀なくされ、災害損失の計上を余儀なくされました。

製品商品販売事業は、震災の復旧需要などの高まりにより、砥石・電動工具を中心に消耗品とも需要が拡大いたしました。また、利益面では、売上拡大と販売管理費の削減に努め営業利益・経常利益・四半期純利益とも前年同期比大幅に改善致しましたが四半期純利益は税金負担により若干の赤字計上となりました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は10,736,029千円となり、前年同期比697,407千円(6.9%)増収となりました。

売上原価は、設備償却負担や大径切断砥石の生産比率の拡大に伴い材料費負担比率等が増加したことにより原価率は前年同期比2.2ポイント悪化いたしました。

その結果、連結営業利益は577,741千円となり、前年同期比132,393千円(18.6%)減益となりました。

連結経常利益は、仕入割引や為替差益が増加したことより594,818千円となり、前年同期比83,842千円(12.4%)の減益となりました。

連結四半期純利益は、海外連結子会社の洪水被害による災害損失を930,838千円計上、一方で、保険金の一部受取確定分266,000千円を特別利益に計上したため、29,208千円となり、前年同期比313,995千円(91.5%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の資産合計は14,352,768千円となり、前連結会計年度に比べ654,323千円増加いたしました。

流動資産は、7,206,478千円となり693,626千円増加いたしました。

主な要因は、たな卸資産が294,019千円減少いたしました。売上拡大に伴い売上債権が364,211千円増加、現金及び預金が210,586千円増加する他、災害損失引当金などに係わる繰延税金資産が166,033千円増加、さらに、保険金の未収入金を246,000千円等計上したことによるものです。

固定資産は、7,146,289千円となり39,303千円減少いたしました。

有形固定資産は、6,386,437千円となり17,308千円減少いたしました。

無形固定資産は、352,697千円となり11,943千円増加いたしました。

主な要因は、生産・販売管理システム構築に伴うソフトウェアの購入によるものであります。

投資その他の資産は、407,154千円となり33,938千円減少いたしました。

主な要因は、投資有価証券の時価の下落等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債合計は6,453,423千円となり、前連結会計年度に比べ959,425千円増加いたしました。

流動負債は、5,007,094千円となり1,044,652千円増加いたしました。

主な要因は、仕入の増加に伴い支払手形および買掛金が308,898千円増加、短期借入金・1年内返済予定の長期借入金等が532,920千円増加、加えて、海外連結子会社の洪水被害に係わる災害損失引当金を378,488千円計上、一方で、法人税等の支払いにより未払法人税等が164,425千円減少いたしました。

固定負債は1,446,328千円となり85,226千円減少いたしました。

主な要因は、長期借入金返済により100,831千円減少したことによりあります。

当第3四半期連結会計期間の純資産合計は7,899,345千円となり、前連結会計年度に比べ305,102千円減少いたしました。

主な要因は、四半期純利益29,208千円計上いたしましたが、少数株主持分が157,733千円減少し、加えて、為替換算調整勘定が79,485千円、その他有価証券評価差額金が18,044千円減少したこと、および、配当金を79,005千円支払いしたことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

この度のタイ王国の大規模洪水により、連結子会社DIA RESIBON(THAILAND)CO.,LTD.のロジャナ工場とナワナコン工場が浸水し、工場の操業を一時停止しておりましたが、ロジャナ工場は、1月から生産を再開し本格稼働に向けて取り組んでおります。

この洪水による被害額及び業績への影響につきましては災害特別損失を計上する一方で、保険金の受取確定分についてのみ特別利益に計上しております。

これらに伴う連結通期業績予想は本日「業績予想の修正に関するお知らせ」で別途公表いたしております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,206,506	1,417,092
受取手形及び売掛金	3,494,283	3,858,495
商品及び製品	1,032,218	900,247
仕掛品	66,103	46,234
原材料及び貯蔵品	559,755	417,576
その他	161,693	573,681
貸倒引当金	△7,709	△6,849
流動資産合計	6,512,851	7,206,478
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,075,342	3,018,752
減価償却累計額	△1,730,551	△1,743,696
建物及び構築物(純額)	1,344,790	1,275,056
土地	4,015,226	3,997,495
その他	3,552,662	3,629,649
減価償却累計額	△2,508,933	△2,515,763
その他(純額)	1,043,728	1,113,885
有形固定資産合計	6,403,745	6,386,437
無形固定資産	340,753	352,697
投資その他の資産		
投資その他の資産	444,033	413,995
貸倒引当金	△2,940	△6,840
投資その他の資産合計	441,093	407,154
固定資産合計	7,185,593	7,146,289
資産合計	13,698,444	14,352,768
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,135,502	2,472,960
短期借入金	910,000	1,464,500
未払法人税等	196,459	32,034
災害損失引当金	—	378,488
その他	720,479	659,111
流動負債合計	3,962,441	5,007,094
固定負債		
長期借入金	671,793	570,962
退職給付引当金	657,012	667,634
役員退職慰労引当金	60,060	65,150
その他	142,689	142,581
固定負債合計	1,531,555	1,446,328
負債合計	5,493,997	6,453,423

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,128,200	1,128,200
資本剰余金	908,565	908,565
利益剰余金	5,634,451	5,584,653
自己株式	△10,349	△10,392
株主資本合計	7,660,867	7,611,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,781	△3,262
為替換算調整勘定	△159,062	△238,548
その他の包括利益累計額合計	△144,281	△241,810
少数株主持分	687,861	530,128
純資産合計	8,204,447	7,899,345
負債純資産合計	13,698,444	14,352,768

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	10,038,621	10,736,029
売上原価	7,434,806	8,188,833
売上総利益	2,603,815	2,547,196
販売費及び一般管理費		
給料手当及び福利費	937,676	953,666
退職給付費用	71,001	69,596
役員退職慰労引当金繰入額	10,000	5,090
貸倒引当金繰入額	3,855	3,040
その他	871,145	938,060
販売費及び一般管理費合計	1,893,679	1,969,454
営業利益	710,135	577,741
営業外収益		
受取利息	194	264
受取配当金	7,482	7,533
為替差益	—	29,217
その他	14,704	23,660
営業外収益合計	22,380	60,676
営業外費用		
支払利息	17,342	17,726
売上割引	10,918	13,399
その他	25,594	12,473
営業外費用合計	53,855	43,599
経常利益	678,660	594,818
特別利益		
固定資産売却益	1,504	893
受取保険金	—	266,000
その他	—	870
特別利益合計	1,504	267,764
特別損失		
災害による損失	—	930,838
その他	9,444	11,502
特別損失合計	9,444	942,340
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	670,720	△79,758
法人税、住民税及び事業税	245,009	155,086
法人税等調整額	△17,532	△159,310
法人税等合計	227,477	△4,224
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	443,243	△75,534
少数株主利益又は少数株主損失(△)	100,039	△104,742
四半期純利益	343,204	29,208

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	443,243	△75,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,064	△18,044
為替換算調整勘定	△423	△132,475
その他の包括利益合計	△11,488	△150,519
四半期包括利益	431,755	△226,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331,885	△68,320
少数株主に係る四半期包括利益	99,870	△157,733

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。